



中名田っ子

小浜市立中名田小学校
平成30年12月21日
12月号

2学期、そして2018年のまとめとなる12月になりました。2学期を振り返り、保護者の皆様には、様々な分野でご協力・ご支援をいただき、無事に平成30年度2学期を終えることができました。誠にありがとうございました。2学期には、にこにこ体育祭をはじめ、ようこそ先輩コンサート（堂前智美さん）、マラソン大会、そして小中音楽会など多くの行事がありました。これらの行事を通して子どもたちは、色々な事を感じ、考え、成長することができました。また、日々の授業を通して、成長を見せています。国語の本が感情を込めてスラスラ読めるようになっていたり、九九が言えるようになっていたり、自分の言葉で意見をしっかりと言えるようになっていたりと学力面での成長も見ることができ、子どもの力の凄さにびっくりをしています。その中でも、5・6年の英語の授業における成長は目を見張るものがあります。英語での質問にスラスラ答えたり、大人でも聞き漏らしてしまう英語を1回でしっかりと聞き取ったりと子どもの能力の偉大さに驚きの連続です。英語の指導に来てくださる先生が、「少人数ゆえに何度も発表する機会を持てたり、きめ細かい指導ができたりと、中名田小学校ならではの学習環境面が大きな力に繋がっていますね。」ということをおっしゃっていました。このように、少人数ならではの強みを生かして、今後も中名田っ子の大きな成長に寄り添えるよう頑張っていきます。今後ともよろしくお祈りします。



さて、22日から休みに入り、お子様が家庭で過ごす時間が増えます。保護者の方も、お忙しいとは思いますが、時にはゆっくり子どもさんと向き合い一緒に過ごす時間を見つけてください。一生の中で、子どもと一緒に過ごす時間はわずか約9年間ほどだそうです。小・中・高と成長するにつれて子どもと過ごす時間はどんどん減っていきます。私たち大人が忘れていた感覚や新しいものに出会ったときの感動などみずみずしい感性をたくさん持つ小学校時代の「その時」を大切にしてお過ごしください。



2学期、そして2018年

大変お世話になりました。

ご意見・ご感想をお聞かせください。

〈キリトリセン〉

保護者の声 年 組 保護者氏名

交流学習から見えてきたもの

十二月七日（金）本校四・五年生が今富小学校に行き、四年生と交流学習をしました。この校外学習の狙いは、①どんな状況でも、自分の意見を相手に伝える力をつける ②大人数の集団で学習することで、多様な意見に出会うことができる ③初対面の人と交流することでコミュニケーション能力をつける このような内容をねらいとして実施しました。交流日前日は、普段少人数で学習している本校の児童が、今富小学校の児童に混じって自分の意見を伝えることができるのだろうか、学習環境が変わる中で、極度に緊張することなく学習を進めることができるかなど心配をしました。交流会当日の日程は、簡単なゲームで交流を深めた後、「スーパーマンスターカード」という資料を使い道徳の授業をするというものでした。道徳の授業では、堂々と自分の意見を発表し、たくさんの児童と考えを深めることができました。見ていて、晴れ晴れとした気分になるほど素晴らしい姿でした。

この交流会後、児童は、「人数が多いと、手を上げていてもなかなか当ててもらえない」や、「いろいろな考えをする人がいることがわかった」など様々な感想を持ちました。本校で授業を受けていると、少人数のために、一時間に何度も発表の機会があり、自分の思いを伝えることができず、人数が多くなると発表の機会も減り、聞き役に回ることで増えます。これからの社会のあり方を考えると、自分の意見を持ち相手に伝える力が求められます。そして、人生の土台作りにあたる小学校時代には、中学校や更に社会に出て困らないための力をつけることが必要とされます。本校では、少人数の良さを生かし、中名田っ子が将来どんな状況においても乗り切ることができる力がつくような教育活動を展開していきたいと思えます。



【学校行事のお知らせ】

- 2月 5日（火）なわとび大会
- 2月17日（日）生き生き学習発表会
- 3月13日（水）平成30年度卒業式

*なわとび大会と卒業式については年度当初にお知らせした日程から変更になっています。